

## 1 中期学校経営方針

### (1) 学校経営中期取組目標

学校経営中期取組目標
*「わかる」「できる」「楽しい」授業づくりを推進し、学力の向上を図ります *生徒一人ひとりを徹底的に大切する、きめ細やかな指導を継続し、学校が生き生きと過ごせる場となるようにします。 *家庭・地域・小中一貫教育推進ブロックとの絆を深め、共に学び、共に育つ学校づくりを推進します。 *生徒と職員・保護者と職員・地域と職員そして職員同士の信頼関係を深め、活気ある学校づくりを推進します。 *統合により学区が広がり、関わる地域も広がったが、引き続き地域に根差した愛される学校を目指します。

### (2) 「豊かな心の育成」に向けた重点取組分野・取組目標・具体的取組

重点取組分野	取組目標	具体的取組
豊かな心	すべての教育活動を通して、自他の人権を尊重し、集団の中で自らの存在を自己確認できる生徒を育成する。	生命を尊重し、他者や自然との関わりを意識した道德教育の充実。 道德や学活等、あらゆる場面を通じた集団生活における規律の意義や基本的な生活習慣の定着。 違いを認め、他者の人権や多様な文化を尊重できる豊かな心情の育成。
担当	道德・人権	

## 2 児童（生徒）の実態（「豊かな心の育成」にかかわる課題）

自己の良さを実感している生徒が少なく、自分自身や他者の良いところを見つけようとする意識が低いとともに、人間関係が希薄である。よりよい人間関係を築き、自他の良さを認めあえるよう、コミュニケーション能力や他者への共感力等を高めていくことが課題である。また、目標を立てて生活する、約束やルールを守って生活するという意識が低い。自己を見つめ、目標を持たせることや規範意識を向上させることが課題である。

## 3 「豊かな心の育成」に関する具体的取組

### 指針1 「道德の時間」の充実

- ・全学級の道德の授業を家庭・地域に年1回公開する。
- ・道德の授業の中で、「同じ状況に置かれたとき、自分はどう考え、どう行動するか」を考えさせる。  
【視点1】

### 指針2 体験活動の充実

- ・キャリア教育の推進を図り、望ましい職業観や勤労観の育成を図る。
- ・地域行事に積極的に参加し、地域の一員としての自覚を持たせ、様々な人との関わり合いの中で思いやりの心や社会性を身につけさせる。  
【視点4】

### 指針3 確かな人権感覚・意識の育成

- ・人権教育を基盤とした授業を展開する。  
【視点7】